

# ひかりのこ

11月園便り  
聖ミカエル幼稚園  
2013年10月24日発行

## 月主題：恵みへの感謝

10月9日に、聖ミカエル教会の礼拝堂にて、幼稚園の主催で坂本勤氏の講演会が開かれました。先生は『タマゴマンは中学生』の著書でも知られ、かつては札幌市の中学校で教壇に立っていた方です。美香保中学校にいらっしゃったこともあり、私の妹も国語を教えていただきました。

坂本先生のお話の最後に読まれた詩があります。「一ゆったり考える子供に育てるために一ゆったりものを考える子供はゆったりした家庭の中から育ちます。ゆったりした家庭はゆったりしたお母さんの心の中で作られます。…今のそのまんまを認める心からしか子育てははじまりません。家に帰ったらほかっと言葉で表現できないあったかさのある家庭。そんな中から、考える子供が育ちます。」

この詩を先生があっただかい声で読んでくださいました。聞いているだけでなんだか涙が出てきました。お母さん方を見るとみんなぐしゅぐしゅ、泣いています。「ああ、言葉の力ってすごいもんだなあ。」と感じさせられました。

親であれば、みんな子育てについては、悩みや不安を持っています。子どもが大事であればあるほど、「本当にこんな育て方でいいのだろうか。」と悩みます。ついイライラして、感情的に子どもを叱ってしまうこともあります。

でも「ほかっと言葉にできないあったかさのある家庭」、お父さんもお母さんもニコニコして、子ども達が歌ったり踊ったり、けらけら笑ったり、お母さんにだっこされたり、お父さんと一緒にごろごろしたり、そんな風にのんびりできる家庭。たまになら、そんな雰囲気を作れそうな気がしませんか。

昔、まだ結婚する前に『次郎物語』を読んでいて、心に残った言葉があります。主人公の次郎のお母さんはとても厳しい人だったのですが、次郎を残して亡くなる前に「子どもってただ可愛がってやりさえすればいいのね。」と言ったのです。

「・・・な子供になるためには」といった子育て論の本はたくさん出ていますが、「ああ、かわいい。ぎゅーっ、ちゅっ」それだけでいいのかあ、と思ったものです。

実際母親になってみると、そんな悠長なことは言っていない忙しい日々ですが、坂本先生がおっしゃったように週1回でも月1回でもいいから、ほかっとなんかのんびりしたひと時があればいいのかなあ、と思います。

坂本先生が「聞いているお母さん方の雰囲気がとても穏やかで柔らかい感じでした。」とおっしゃっていました。私もそう感じます。ミカエルのお父さんお母さんには、自分のお子さんだけでなく、ミカエル幼稚園のお子さんをみんなで育てていこうとする雰囲気があってとても素敵です。

どうぞこれからも皆さんにご協力いただいて、お子さんたちを大切に育てていきたいと思ひます。

園長 渡部 良子

## キリスト教保育

毎年10月には、幼稚園の収穫感謝の礼拝があります。収穫感謝の礼拝の目的は、私たちの日々の労が無駄にならないで、実れるように見守ってくださった神様の恵みに感謝することです。現にミカエルの家族の中で農家の方がいるわけではありませんし、神様の恵みが農産物だけでもありませんが、子ども達の目に見える形でその意味を伝えるために、親しまれているいろいろな野菜や果物等を神様に捧げる形をとっています。子ども達が幼稚園に持ってきてくれた野菜や果物は、幼稚園の礼拝の入場するとき、それぞれ自分で持ってきて、礼拝堂の前の祭壇の上においておきます。これは、収穫感謝の礼拝の飾りにもなるし、また、神様から与えられた恵みに感謝する捧げものにもなります。

幼稚園の収穫感謝の礼拝が終わったら、今度は、子ども達がこの野菜や果物を幼稚園の隣近所の皆さんに配りに行きます。これをもらった方々が喜ぶ姿を見て子ども達もさらに嬉しくなります。神様のみことばである聖書には、収穫についての教えが沢山紹介されています。たとえば、「人は、自分の蒔いたものを、また刈り取ることになる。」という言葉もその一つです。確かに、蕎麦の種を蒔いたら蕎麦を、豆の種を蒔いたら豆を刈り取ります。豆の種を蒔いたのに蕎麦を刈り取るとか、蕎麦の種を蒔いたのに豆が取れたとかはありえません。そして、あってはいけません。実はこの原則は、畑仕事だけでなく、私たちの生活の全般にも当てはめられます。また、すべての関係にも適用できます。よいものを蒔けば、よいもの(結果)を得る。そうでない場合には、逆の結果になる。ごく単純な話ですが、だからこそ、時にはドキッとくる話です。今年も何時ものように、ミカエルのお友たち皆と収穫感謝の礼拝を守りました。どうか、一人ひとりのお友たちが、よいものを蒔いてよいものを刈り取る喜びを何時までも忘れないように、そして、そのよいものを周りの人々と分かち合うとさらに喜びが増してくるということも忘れないように祈ります。

チャプレン 司祭 ジョシュア 李 香男